

放射線遠隔探知器

TELETECTOR
型式: 6112D/H



- 広い測定レンジ: $0.01 \mu\text{Sv/h} \sim 9999\text{mSv/h}$
- 検出器を約4m先まで延ばせる遠隔プローブ
- マイクロプロセッサ内蔵
- 優れたエネルギーレスポンス
- デジタル表示(自動照明機能)
- 水中でも使用できるプローブ

テレテクタ6112/Hは、ガンマ線の測定、ベータ線の探知、放射性物質や汚染を探知するサーベイメータです。携帯型で、バッテリーで作動します。遠隔プローブの先端に2個のGM管検出器が収納されています。指示計はデジタル表示で、内部回路は防水性の金属ケース内に収納されています。イヤホンまたはスピーカーを本体側面に接続して、サウンドモニターとしても使用することもできます。

本体の操作はセレクトスイッチ1個で行うことができ、どなたでも簡単に測定することができます。測定レンジを切替えても、メーターの誤差はありません。セレクトスイッチは3段切替により、 $\mu\text{Sv/h}$ 、 mSv/h 、 mSv のレンジで測定できます。

遠隔プローブは約4mまで延ばすことができますので、放射線源から離れて安全に測定でき、また、接近不能の場所の測定も容易に行うことができます。

通常の携帯型放射線測定器では、測定者は放射性物質と接近して測定を行わなければならないため、放射線に曝される危険があります。テレテクタは安全な距離と適当な放射線シールドの孔を通して精密な測定が可能なので放射線の被曝を受けることなく健康を害する危険から保護されます。

プラスチック製のカバーをプローブに被せることにより、テレテクタは水中でも使用することができます。

仕様

型式	6112D/H
検出器および測定範囲	高レンジGM管: 0.01~9999mSv/h 低レンジGM管: 0.01~9999 μ Sv/h
精度	$\pm 20\%$ (Cs-137、20°C)
エネルギー依存性	80keV ~ 1.3MeV $\pm 30\%$
β 線検出	ベータウインド使用
温度範囲	-20 ~ +50°C
指示	デジタル4桁表示
電源	乾電池 1.5V(単Ⅱ) \times 4
バッテリー寿命	断続使用で約40時間 アルカリ電池: 約120時間以上
時定数	3段切替: 1, 4, 16秒
ケース	アルミ鋳物、対衝撃、耐酸性エナメル塗装
遠隔プローブ	ステンレス製(伸縮式) 長さ: 最小 約 0.5 m 最大 約 4.15m
寸法	長さ: 約 910mm(プローブを縮めた時) 約4260mm(プローブを延ばした時) 巾: 約 129mm 高さ: 約 90mm
重量	約 3kg

オプション



格納ケース



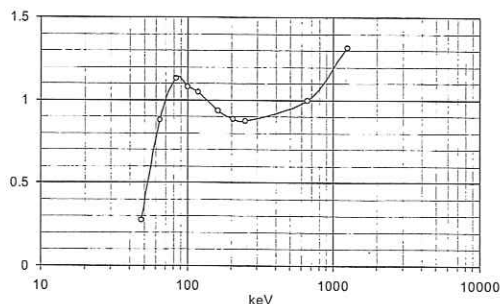
スピーカー



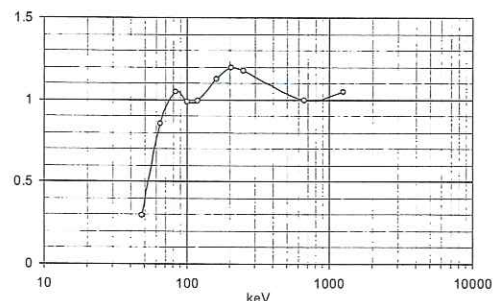
水中用ビニール

TERELECTOR6112D/Hのエネルギー依存性

低レンジGM管



高レンジGM管



日本冶金化学工業株式会社

取扱店

本社 東京都中央区日本橋3-3-3
八重洲山川ビル

TEL: 03-3271-1681
FAX: 03-3281-5406

HomePage: <http://www.nykk.co.jp>